

BBSジャパン株式会社 小矢部工場

究極の軽さと強さが

唯一無二の美しさを放つ

「BBS」自動車が好きなら方であれば、一度は見聞きたことがある会社名ではないでしょうか。

BBSジャパンは、東京と高岡に本社、高岡と小矢部に工場を持つ、創業51年の自動車用ホイールメーカー。品質の高さは、海外にも広く知られています。

BBSがホイールに求めるもの、それは「軽さ」、「強さ」、「美しさ」。モータースポーツと深いかわりがあるBBSでは、スピードを左右する軽さと、過酷なレース環境にも耐えうる強靱さ、この両立を極限まで追求し、同時に工芸品のような美しさまで求めています。

BBSは、製造方法も特徴的。ほとんどのメーカーが、溶けたアルミ等を型枠に流し込んでつくる「鑄造」を採用する中、BBSは特注のプレス機で12,000トンもの圧力をかけて1点ずつ成型する「鍛造」を採用。このプレスして叩く「鍛造」の技術は、日本刀をつくる時と同じ技法なのだそう。1月あたり生産量も「鑄造」の100万本に対し、「鍛造」は3万本程度と、手間と時間がかかるという点ですが、その反面、高剛性の金属となりスポークを極限まで細くすることが可能に。結果として「軽さ」、「強さ」、「美しさ」の3つを高いレベルで実現できるのだといいます。

BBSジャパン県内3工場のうち、高岡工場では「鍛造」の工程を、高岡の四日市工場と小矢部工場では手作業で行う「中間仕上げ」、「塗装」、「最終検査」を行っています。機械化が進んだとはいえ、すべてを機械に頼ることはできず、「人間の手作業を大切にしている」、「ホイールにも1つ1つ微妙なニュアンスがある」と教えてくれました。

また、今年(2022年)から、モータースポーツの最高峰F1に4年間、また米国の代表的レースNASCARには3年間、ホイールの独占供給が決定したBBS。レースに参戦する全チームが、本市にも関係があるBBSホイールを履くというのは凄いことですよ。



世界中から信頼を寄せられる高い技術力と品質。これからも「軽さ」、「強さ」、「美しさ」に挑戦し続けるBBSジャパンで、あなたの力を発揮してみませんか。

働く人に聞きました



なかもみづき
お尾美月さん
(令和3年入社)

を機にBBSのことを知り、世界で活躍するホイール製造会社が富山にあること、ホイールのデザイン性に惹かれ入社しました。社内は部署にかかわらず相談しやすい雰囲気なので、安心して働いています。まだまだ学ぶことはたくさんありますが、少しずつできることを増やして、縁の下の力持ちとして世界で認められるホイールを支えていきたいと思っています。

■うちの会社の強み

その1 技術開発力などが評価され、自動車レースの最高峰であるF1にホイールをワンメイク供給
その2 どこにもないモノをどこにもない方法で創り出す

■事業所データ

事業所名	BBSジャパン株式会社 小矢部工場
設立	昭和63年
業種	車輛用軽合金ホイール 製造販売
住所	五社20
電話	67-2860

総務課で従業員の働く環境づくりや採用関係の業務をしています。就職活動します。就職活動